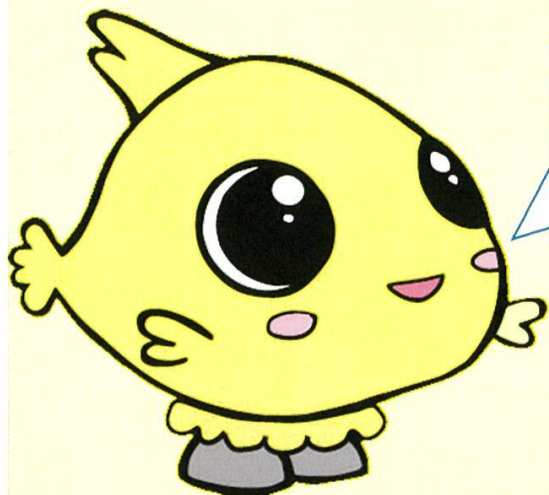


わっかいうむ(科学館)で

まな 学 べ る SDGs



SDGs は「じぞくかのう かいほつもくひょう持続可能な開発目標」という
いみ えいご意味の英語 サステイナブル デヴェロップメントSustainable Development
ゴウルズ りやく ことばGoals を略した言葉だよ。

みらい せだい未来の世代のために かんきょう しげん こわ環境や資源を壊さずに、
いま せいかつ よ じょうたい今の生活をより良い状態にするための
こ もくひょう い17個の目標のことを言うんじゃよ。



7 エネルギーをみんなに
そしてクリーンに



せかい ひとびと やす あんしん世界の人々が安くて安心なエネルギーを使えるように
つか
すること。かんきょう ひと やさ環境にも人にも優しいエネルギーを使おう。
つか

かんきょうてんじ・環境展示コーナーで さいせいかのう再生可能なエネルギー（ふうりょく たいようこう風力・太陽光パネル・バイオ
たいけん てんじ てんじ おこなマス）が体験できる展示やパネル展示を行っています。

4 質の高い教育を みんなに



すべての人々へ平等な質の高い教育を提供し、生涯
学習の機会を促進する。

• 地球の温暖化、風や太陽を利用する再生可能エネルギー、私たちの食生活
にも影響がある海洋ごみ問題等が学習できる環境に関する展示を行っ
ています。

• 科学を身近に感じてもらい、科学の面白さを伝えるために、科学に関する
体験型展示の設置や、子どもから大人まで幅広く参加できる理科教室等を
開催するサイエンス事業を実施しています。

• 稚内と南極観測のつながりやその歴史、南極観測で活躍したカラフト犬
の歴史などが学習できる南極観測に関する展示を行っています。

• 天文学の面白さや不思議さに触れ、天文学に興味をもっていただけるよう
に、天文普及事業（プラネタリウムでの星空紹介・天体望遠鏡で星空を
観測する天体観望会など）を実施しています。

• 科学館の仕事や科学、天文学等を身近に感じていただけるように、職場体験
やインターンシップの受け入れを実施しています。

13 気候変動に 具体的な対策を



ちきゅうおんだんか きこうへんどう もんだい ぐたいてき たいさく
地球温暖化による気候変動の問題に具体的な対策を考
え、実行していくこと

- かんきょうてんじ ちきゅうおんだんか し く えもち せつめい
環境展示コーナーでは地球温暖化の仕組みをグラフや絵を用いて説明する
パネル展示を行っています。そのほかにも、日本や稚内の温暖化の歴史を
じっさい できごと まじ しょうかい てんじ
実際にあった出来事を交えて紹介するパネル展示もごさいます。
- せかいじゅう お おんだんか はっせい さまざま えいきょう えいぞうじょうえい
世界中で起きている温暖化によって発生している様々な影響の映像上映
をおこな
を行っています。

14 海の豊かさを 守ろう



じぞくかのう かいはつ かいよう かいようしげん ほぜん じぞく
持続可能な開発のために海洋・海洋資源を保全し、持続
かのう かたち りよう
可能な形で利用する

- かんきょうてんじ かいよう はっせい うみ す
環境展示コーナーでは、海洋ごみによって発生している海に住んでいる
いもの あくえいきょう とく はっせい もんだい
生き物たちへの悪影響（特にマイクロプラスチックによって発生する問題）
えいぞうじょうえい おこな
についての映像上映を行っています。

わっかいうむ(水族館)で

まな 学 べ る SDGs

4 質の高い教育を
みんなに



すべての人々へ平等な質の高い教育を提供し、生涯
学習の機会を促進する。

• 稚内近郊に生息する寒流系の魚やゴマフアザラシ、ペンギンなどの飼育
展示、サマースクール、課外学習、職場体験の受け入れを実施しています。

• 学校教育支援事業(環境教育)の一環として職員派遣を実施しています。

(ヤマメの放流、海遊び)

• 展示生物について学んでいただけるように魚名板を設置しています。

• アザラシ・ペンギンショーを通して動物が持つ身体能力や認知能力を
楽しく学ぶことができます。

14 海の豊かさを
守ろう



持続可能な開発のために海洋・海洋資源を保全し、持続
可能な形で利用する

• 生物の健康管理、飼育技術の研究・向上による持続可能な飼育展示を
行っています。

きょう
今日からできる！！

ぶんべつ
ゴミの分別、リサイクルとSDGs

12 つくる責任
つかう責任



せいさんしゃ しょうひしゃ ちきゅう かんきょう ひとびと けんこう まも
生産者も消費者も、地球の環境と人々の健康を守れるよ
う、責任ある行動をとろう。

《ターゲット 12-5》

・2030年までに、ゴミが出ることを防いだり、減らしたり、リサイクル、リユースをして、ゴミの発生する量を大きく減らす。

わ しばげん ま
「分ければ資源、混ぜればゴミ」

リサイクルは、ゴミの分別から始まります！！

ぶんべつ ひつよう
(分別は、なぜ必要なの？)

なかに、もう一度資源として使えるものがたくさんあります。

ごみを分別して出すと、資源として使えるものをリサイクルすることができます。

たと
《例えば》

- 使い終わったびんは新しいびんに
- 使い終わったペットボトルは容器やゴミ袋などに
- 使い終わったアルミ缶は電化製品や自動車の部品などに生まれ変わること（リサイクル）ができます。



分別をしないでゴミを出すと資源になるゴミも二度と資源にもどれなくなってしまいます。

わたし せいかつ まち とりく ちきゅう
私たちが生活している街でできることに取組めば、それが地球のためになることにつながります。まず、自分からはじめてみましょう。将来の自分や家族のために、きっと役に立ちますよ。

(まめ知識)

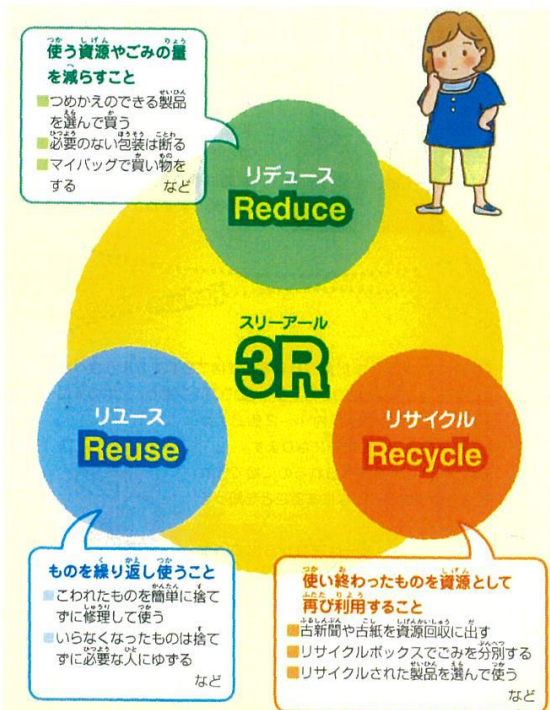
ごみをへらし、いかすために3R (スリーアール)

3R (スリーアール) って何だろう

ゴミへらし、いかすために、まずおぼえてほしい3つのことばがあります。

こころ じゅんばん
心がける順番にならべると、

リデュース (Reduce)、リユース (Reuse)、
リサイクル (Recycle)。



リデュース Reduce

Reduce

ペットボトルや缶の飲み物は、お店や自動販売機で気軽に買うことができますが、飲み終わったペットボトルや缶をすぐに捨ててしまうのはもったいないですね。水筒は繰り返し使えるからごみが減りますね。

リユース Reuse

Reuse

食べ終わったお菓子の箱や缶をどうしていますか？そのまま捨ててしまうとごみになってしまいます。でも、箱や缶は捨てずに利用することができます。お菓子の缶は、きれいに洗えば、大切なものを入れておける宝箱になります。みなさんも、色々な使い方をさがしてみてください。

リサイクル Recycle

Recycle

リサイクルをするためには、ペットボトルや缶、新聞紙などを、それぞれ分けて捨てるのが大切です。きちんとごみを素材別に分けると、もう一度使えるものになって、私たちの暮らしに帰ってきます。みなさんの住んでいる街では、どのように分別していますか？